

【公開文書】

臨床研究「広汎性子宮全摘術後患者の下部尿路機能」について

筑波大学附属病院腎泌尿器外科では、標題の臨床研究を実施しております。

この研究は、筑波大学附属病院倫理委員会にて承認を受けています。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究対象

2005年4月1日から2009年12月31日までに当院で広汎性子宮全摘術後に神経因性膀胱外来を受診した患者。

② 研究の意義・目的・方法

子宮頸癌に対する広汎性子宮全摘後に排尿障害（神経因性膀胱）が起きることはよく知られています。中には、自己導尿が必要になることもあります。しかしその排尿障害をどのように診療していくか、ということに関する報告は多くありません。そのため、例えば、どのように評価するかや、いつ評価するかといったことについて定まったやり方はありません。

そこで、この研究では、これまで子宮全摘後に排尿障害がおきた患者の過去のカルテを参照し、排尿障害をどう診療していけばよいのか、排尿障害が起こりやすい、治りやすい要因はなにか、自己導尿をしていることによる生活の質（QoL）の変化などについて調査することを目的としています。

対症の患者さんの過去のカルテを参照し、排尿機能検査、術後の追加放射線の有無、排尿障害（神経因性膀胱）回復の有無や、自排尿・自己導尿といった排尿管理の種類についてや、生活の質（QoL）についてのデータを収集します。

③ 研究機関名・研究者名

筑波大学附属病院腎泌尿器外科 西山 博之、小島 崇宏、河合 弘二、吉野 喬之
東邦大学医療センター大橋病院泌尿器科 関戸哲利

④ 保有する個人情報に関する利用目的

個人が特定されない形での論文発表、学会発表を行うことがあります。どの発表形式においても、個人を特定するような名前、住所、イニシャル、カルテ番号などの項目は使用致しません

⑤ 保有する個人情報の開示手続

⑥の連絡先に連絡いただければ開示いたします。

⑥ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学附属病院腎泌尿器外科（対応時間：平日 9:00～17:00）

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：腎泌尿器外科 小島 崇宏

電話：029-853-3223 Fax：029-853-8854